



自主・躍進・創造

向陽中学校 だより

令和7年11月28日発行 小樽市立向陽中学校 第8号

教育目標

- 深く考え行動し、すすんで学ぶ生徒
- 心身ともに健康で、日々躍進をめざす生徒
- 情操豊かで、創意・工夫につとめる生徒

「3つのつ」～目指す子どもの姿～
自分の言葉でつたえる
～自ら進んで考え、意見を発信できる～
仲間とつながる
～他を思いやり、多様な考えを受け入れる～
なほり強くつづける
～困難を乗り越え、たくましく生きる～

やり残したこと

校長 山崎 徹也

外は、雪が積もっては解けを繰り返しています。根雪になるのもそろそろでしょうか。クリスマスや年末を想像させる雰囲気だよいよ始め、いよいよ今年も残るところ1カ月となりました。

なぜか、この時期になると、「今年、やり残したことは何か」、「やり残したことは年内に」と考えたりはしませんか。

新年1月に立てた計画を、その年の末までに完璧にできた人ってどれくらいいるのでしょうか。できていないことはたくさん思い出せますが、できたことを挙げるとなるとむなしくなります。また、自分の置かれている状況を考えると、悲しくなったり苦しくなったりすることもあるかもしれません。

ただ、考え方を換えると、それは、自分がやるべきこと、やらねばならないことを頭の片隅にでも意識できているということです。何も考えていなければ、このようにはならないはずです。

小説家の夏目漱石の作品の『こころ』の中に、「精神的に向上心のないものは馬鹿だ」というくだりがあります。私は中学生の頃に読んだ記憶があります。小説の内容は全く覚えていないのですが、このフレーズが今でも強く心に残っています。

私見ですが、人間、誰しも幸せになりたいとか、もっと楽しい生活を送りたいとか、夢を持っていると思います。それには、現実的なもの、非現実的なもの、かなりの確率で難しいもの、違いはあると思います。非現実的なものなどはちょっと置いて、その夢の達成に向かって一歩を踏み出そうとするのが向上心だと思います。

あとは、踏み出した一歩に、二歩・三歩と続くかどうか。その歩みはゆっくりでも、確実に先へ進んでいくことが大切でしょう。

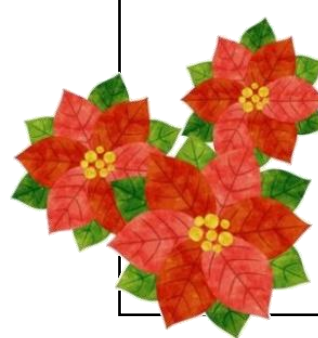
しかし、夢（向上心）の達成のためには、その一歩を踏み出すための方法を知らなければ、効率的でなかったり、時には、方向性を間違えたりすることもありえます。

「彼を知り己を知れば百戦殆からず（かれをしり おのれをしれば ひゃくせんあやうからず）」ということわざがあります。紀元前500年頃の孫子という方のことばで、兵法書（戦に勝つための参考書）にあります。「相手（『彼』とは本来は相手を指します。夢と言い換えてみましょう。）を知ること、そして、今の自分を冷静に正しく把握すること。それが、夢の達成のために必要なことですよ」と訳しても良さそうです。

どうやったら、自分の夢を達成できるのか。まずは夢の実態（てごわざや傾向）を理解することってとっても良いことだと思うのです。一歩を踏み出す方向や、達成まですべきことがわかりますから。後は、達成に向けた手立てを考え、踏み出すこと。

これは、受験校の入試問題を先に見たり、職業を調べたりにも当てはまります。

自分がいる位置・状況を単に嘆くことなく、相手を知って、自分を見つめ、計画的に。まずは、力強く、一歩を踏み出しましょう。



小樽音読カッパに出場!

堂々とした発表に大きな拍手

先日の11月8日(土)に、第11回小樽音読カッパが開催されました。本校からは、1年生のS.Rさんが学校代表として出場し、これまでの練習の成果を存分に発揮して、大変堂々とした発表を披露しました。惜しくも入選とはなりませんでしたが、Sさんの正確な発音、そして会場全体に響き渡る素晴らしい声の通りは、大変素晴らしいものでした。発表後、Sさんは「とても緊張したけれど、いい経験になった。次年度もまた挑戦したい」と力強い感想を述べてくれました。この貴重な経験を通して得た学びや自信は、今後の学校生活における大きな成長の糧となることでしょう。

女子バスケ。

バドミントン全道へ!

生徒たちの素晴らしい活躍をお知らせします。

女子バスケットボール部： 合同チームで掴んだ栄光!

先日の10月25日(土)に開催された中学新人大会 南大会 小樽地区予選会において、本校と桜町中学校で合同部活動を行っている女子バスケットボール部が、見事に全道大会への切符を手にしました! 合同チームとして、日頃から互いを高め合い、粘り強い練習を続けてきた成果が、この大舞台で結実しました。チーム一丸となった熱いプレーは、私たちに大きな感動を与えてくれました。

バドミントン部： Nさんが圧倒的な強さで全道へ!

10月25日(土)・26日(日)に行われた小樽地区中学生新人バドミントン選手権大会では、本校のNさんが、圧倒的な強さで優勝を果たしました。さらに、11月22日(土)に行われた小樽後志代表決定戦でも、その勢いそのままに見事に勝利を収め、全道大会へと駒を進めました。安定した技術と集中力で勝ち取った優勝は、日々の地道な努力の賜物です。

両部活とも、いよいよ大きな舞台での挑戦となります。

これまでの練習で培った力を信じ、伸び伸びとプレーしてきてほしいと願っています。全道大会でのさらなる活躍を、学校全体で応援しています!

体育授業で「自ら課題を

見つける力」を育成

11月17日(月)に、本校を会場として公開研究会が開催されました。今回は、近藤教諭による1年生の保健体育(マット運動)の授業でした。本研究授業の大きなテーマは、「主体的に考え、伝え合い学び合う子どもの育成」です。

授業中、生徒たちは、教員から与えられた指示をこなすだけでなく、自分たちが次に何をすべきか、どうすれば技が上達するかを主体的に考え、行動することができました。特に印象的だったのは、グループ活動での学びの深まりです。タブレット端末で動画を撮影し、お互いの演技を客観的に見せ合ったり、技のポイントについて具体的なアドバイスを送り合ったりして、生徒たちはお互いに高め合いながら熱心に授業に参加する姿が見られました。

今回の研究会での成果を活かし、生徒たちには、授業の中で見せた主体的に学ぶ態度を、マット運動の学習に留まらず、今後の学校生活、そして生涯にわたって持ち続けてほしいと願っています。



12月行事予定

1	月	校内研修
2	火	
3	水	いじめ防止サミット
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	職員会議
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	大掃除
24	水	終業式
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	学校閉庁日
30	火	学校閉庁日
31	水	学校閉庁日